

第3期さいたま市外国人市民懇話会

「外国人が住み良いまちづくりに向けた意見」

私たち、第3期さいたま市外国人市民懇話会は、「さいたま市のまちづくり」について話し合い、次のように提言します。

1. 必要な情報を簡単に知ることができる、周知方法の充実について

(1) 広報紙やパンフレットなどの多言語で発信している資料や情報について、外国人へ積極的に知らせ、配るよう考えてください。

(2) 外国人が、情報を得るための重要な手段の一つである、ホームページについて、翻訳機能の強化や検索がしやすいよう、情報を掲載してください。

2. 社会の一員として活動するために必要な言葉のサポートについて

(1) 学校の授業や日常生活において、日本語でのコミュニケーションが不十分な子ども達への、言葉のサポートを充実してください。

(2) 日常会話が可能でも、正しい日本語を学ぶ機会が少ないので、市が主催する、文法などを教える日本語講座を考えてください。

3. 外国人市民が学び、理解するための防災・災害対策について

(1) 外国人市民も、地域住民と協力して実施する防災訓練に、積極的に参加できるよう、定期的な実施を図ってください。

(2) 災害時は、外国人が必要とする情報について広く収集し、周知を図る体制を整えてください。